2013年11月20日発行　介護ウェーブ2013推進ニュース　NO. 10

STOP！介護崩壊 介護ウェーブ2013推進ニュース

「社会保障・税一体改革」阻止・介護保障制度の抜本改善を！！」

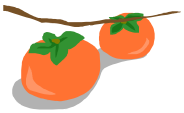
－今年も介護の“Big Wave”をおこそう！－

介護ウェーブの大波　各地でつぎつぎ

熊本

11月11日（月）午後5時から6時まで、下通りパルコ前にて介護の日の行動として、街頭宣伝署名行動を行いました。熊本市内の各事業所から17名参加して157筆集めることができました。寒風吹き抜ける中、署名活動をしました。

以前家族を施設に入れた時の思いを30分以上話された方や、高齢者問題に取り組んでいる方との名刺交換などがありました。くわみず病院から参加した岩下看護師のハンドマイクのアナウンスが下通りに響きました。



京都

社保協介護部会では9月21日の午後2時より、弘法さんで賑わう九条大宮交差点で介護ウェーブ宣伝を介護労働者、ヘルパー、ケアマネ、施設管理者など30名で行いました。

訴えた主な内容は「介護保険制度がスタートして14年になるが制度がどんどん悪くなって利用者も使いにくくなってきている」「生活援助の時間がどんどん短くなって利用者も困っている。ヘルパーも時間に追われてフラフラである」「介護労働者の賃金が低くて労働条件も厳しくて職場を去っていく人が後を絶たない」などでした。ティッシュと一緒に配布した介護ウェーブのチラシが500枚、介護保険の改善署名も1時間で70筆が集まり、介護保険に対する関心の高さがうかがえました。

介護部会では10月27日に行う「京都介護ウェーブ2013」に向けて、京都府社協、老人福祉施設協議会、認知症の人と家族の会、福祉サービス協会など11の介護関係団体の訪問を行い、参加を要請しました。また、京都府内の全ての特養ホーム、老人保健施設、地域包括支援センター、訪問介護事業所など約800箇所に案内チラシを郵送して、介護ウェーブの成功のために取り組んでいます。

お問い合わせは、「介護ウェーブ推進本部」　事務局：諏佐・山平
☎　03-5842-6451／fax　03-5842-6460／E-mail　min-kaigo@min-iren.gr.jp